

平成30年度 中小企業振興条例関連施策の実施状況 (概要版)

令和元年7月
秋 田 県



秋田県中小企業応援キャラクター
「がんばっけさん」

目 次

1 秋田県中小企業振興条例の概要	・ ・ ・ ・ ・	3
2 あきたの企業元気づくり指針の概要	・ ・ ・ ・ ・	4
3 条例等の普及・啓発（H30）	・ ・ ・ ・ ・	5
4 主な条例関連施策の実施状況（H30）		
（1）経営基盤の強化	・ ・ ・ ・ ・	6
（2）新たな市場の開拓等	・ ・ ・ ・ ・	7
（3）企業競争力の強化	・ ・ ・ ・ ・	8
（4）新たな事業の創出	・ ・ ・ ・ ・	9
（5）地域の特性に応じた事業活動の促進	・ ・ ・ ・ ・	10
（6）人材の育成及び確保	・ ・ ・ ・ ・	11
5 支援事業を活用した企業の実施事例	・ ・ ・ ・ ・	12

1 秋田県中小企業振興条例（平成26年4月1日施行）の概要

条例の基本理念

中小企業の役割と重要性の認識

県内企業の99.9%を占める中小企業は、本県の経済や雇用を支えるほか、地域社会の担い手としても不可欠の存在であることを認識。

中小企業の自主的な取組をオール秋田で支援

- 中小企業者は自主的に経営の改善・向上に努める。
- 中小企業の意欲的で創造的な取組を県全体で支えていく。

本県経済の持
続的发展と県
民生活の向上

条例に基づく 6つの基本的施策

【基本的施策2】

☆新たな市場の開拓等

- 国内外における販路の開拓・取引の拡大への支援
- 県産品の県内利用の拡大促進と受注機会の拡大
- 交流の拡大による事業展開への支援

【基本的施策3】

☆企業競争力の強化

- 生産性の向上支援
- 技術力の強化、製品・商品の高付加価値化への支援
- 設備投資の促進
- 企業間の連携の促進
- 産学官連携の強化

(中小企業全体にかかる共通施策)

【基本的施策1】

☆経営基盤の強化

- 相談機能の充実
- 資金供給の円滑化
- 事業承継の円滑化

【基本的施策4】

☆新たな事業の創出

- 事業の多角化・事業の転換への支援
- 創業の促進

【基本的施策6】

☆人材の育成及び確保

- 学校教育における職業及び勤労に関する教育の充実
- 職業能力の開発・向上への支援
- 雇用に関する情報提供
- 雇用環境の整備の促進
- 女性と高齢者の能力の活用の促進

【基本的施策5】

☆地域の特性に応じた事業活動の促進

- 地域資源を活用した商品の開発支援
- 技術の継承への支援
- 商店街の活性化支援
- 農商工連携等の促進

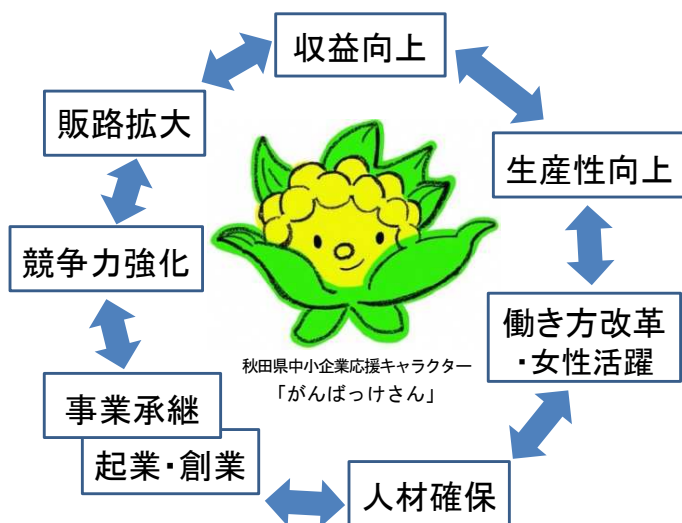
中小企業の自立・創造に
向けた取組を徹底支援

2 あきたの企業元気づくり指針の概要

「小規模企業振興基本法(平成26年法律第94号)」の制定等を受け、第2期となる指針は、「**中小企業・小規模企業者の元気をつくる秋田県の指針**」(略称:**あきたの企業元気づくり指針**)と題し、県内企業の約9割を占める「小規模企業者」への対応等を強化

＜第2期指針の実施期間＞ 平成30年度～令和3年度
※「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」と一体的に推進

挑戦の好循環で「あきたの企業」の元気をつくる



令和元年度当初予算における主な施策

(拡)小規模企業者元気づくり事業	106,429千円
(新)中小企業・小規模事業者情報化促進事業	4,974千円
(拡)IoT等先進技術導入促進事業	11,974千円
(新)あきた創業スタートアップ支援事業	11,549千円
(拡)働き方改革推進事業	52,846千円

特に重視する視点

小規模企業者の
振興

働き方改革
・女性活躍

第4次産業革命

重点的に取り組む主なポイント

＜基本的施策1 経営基盤の強化＞

- 地域の現場との「接点」を太くして耳を傾ける伴走型の支援
- 事業承継の意識醸成と後継者の育成・マッチング ほか

＜基本的施策2 新たな市場の開拓等＞

- 小規模企業者に向けた販路開拓等の支援の強化
- IoT、ビッグデータ等の先進技術を活用した県外・海外への商品・サービス提供など新たなビジネス創出の支援 ほか

＜基本的施策3 企業競争力の強化＞

- IoT、AI、ロボット技術等の先進技術の利活用促進 ほか

＜基本的施策4 新たな事業の創出＞

- 女性・若者起業家の事業拡大に向けた支援 ほか

＜基本的施策5 地域の特性に応じた事業活動の促進＞

- 「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」に基づく産地の将来を担う人材の育成や海外も見据えた販路開拓 ほか

＜基本的施策6 人材の育成及び確保＞

- 働き方改革推進の取組に対する支援
- ニーズの高まるICT人材の確保・育成の推進 ほか

3 条例等の普及・啓発

(1) 各種媒体の活用や個別訪問によるPR

○条例のPRパンフレットをリニューアルし、商工団体等を通じて中小企業・小規模事業者へ配布したほか、県の支援施策を活用して成果を上げている中小企業等の取組を取りまとめた「支援施策活用事例集」を作成し、県ホームページに掲載するなどのPRを実施。

○中小企業者等との地域勉強会を全地域振興局管内で開催し、施策に関する情報提供や意見交換を実施。

【地域勉強会開催12回・参加企業等261人】



地域勉強会(横手市)

(2) 中小企業月間等でのPR

○8月を「秋田県中小企業月間」と定め、ものづくり展示ホールにおいて企画展を開催したほか、11月16日、17日の2日間、「あきたの企業元気フェスタ2018」を開催するなど、計6件の関連イベントを実施。

【普及・啓発関連イベント参加・来場者数：4,007人】



あきたの企業元気フェスタ2018

(左) 中小企業展

(中央) 秋田県優良中小企業者表彰

(右) 講演会



条例のPRパンフレット

4 主な条例関連施策の実施状況（その1）

(1) 経営基盤の強化

【専門家派遣】（支援事業名：商工団体組織活動強化事業）

○中小企業支援機関（商工団体、(公財)あきた企業活性化センター等）と連携した専門家派遣を実施し、中小企業が抱える課題の解決や経営支援等を実施。

【専門家派遣実績 1,620件(H29：1,971件、H28：1,960件)】

※ミラサポ事業・信用保証協会実施分含む。

【技術支援】（支援事業名：技術支援加速化事業）

○産業技術センターの研究員が企業を訪問し、企業が抱える課題や強みを見だし、課題解決や商品開発につながる技術支援を実施。

【共同研究・受託研究締結件数：75件(H29：69件、H28：66件)】

【事業承継】（支援事業名：事業承継推進事業）

○県商工会連合会・秋田商工会議所に事業承継相談推進員を配置(3人)し、事業承継案件の掘り起こしを行うとともに、事業引継ぎ支援センターと連携した相談対応を実施。

○後継者人材バンクへの支援を通じて後継者不在企業と起業家とのマッチングを促進。

○経営承継円滑化法に基づき、事業承継税制の納税猶予等認定事務を実施。

【事業承継相談推進員の相談受付件数：185件
(H29：174件、H28：255件)】

【後継者人材バンク登録状況：後継希望者 207人 後継者不在企業 84社】

※このほか、国のプッシュ型事業承継支援高度化事業の下、県商工会連合会内に設置された「秋田県事業承継相談センター」と連携し、きめ細かな相談体制を構築。



産業技術センターの技術支援で
共同開発した伐採補助装置
〔株藤興業(由利本荘市)
・MEP(株)(大仙市)〕



秋田県事業承継相談センター
開所式(平成30年7月)

4 主な条例関連施策の実施状況（その2）

(2) 新たな市場の開拓等

【海外への販路開拓】（支援事業名：県内企業海外展開支援事業）

○海外展開に取り組む県内企業に対し、ノウハウや商談機会の提供、初期投資を軽減するための経済的支援等を実施。

【海外見本市等への出展や、貿易を業とする県内企業の営業活動等への支援
：採択件数 14件】

【東南アジア経済・観光交流連絡デスク(タイ王国バンコク都内)及び県による
支援：443件】



建築建材見本市「KOREA BUILD 2018」(韓国・ソウル)出展の様子
[矢島木材乾燥(株)(由利本荘市)]

【県産品の販路開拓】（支援事業名：県産品販路拡大対策事業）

○民間事業者等との連携により、首都圏を主体に販売チャネルを掘り起こし、県産品の販路を開拓。

【マッチング商談会（秋田市）：商談件数 1,043件、成約件数 118件
（東京都）：商談件数 565件、成約件数 75件】



県産食材マッチング商談会2018

【小規模企業者の販路開拓】（支援事業名：小規模企業者元気づくり事業）

○経営力向上に意欲のある小規模企業者が、専門家の指導や、商工団体の伴走型支援を受けて行う販路開拓及び生産性向上の取組を支援。

【申請件数：92件 採択件数、金額：56件、29,974千円】

4 主な条例関連施策の実施状況（その3）

(3) 企業競争力の強化

〔意欲ある中小企業の実組支援〕（支援事業名：かがやく未来型中小企業

応援事業(製造業向け)、攻めのサービス産業等応援事業(非製造業向け))

○意欲を持って生産性向上や競争力強化を図ろうとする県内企業を、設備導入や人材育成経費等、ハード・ソフト両面から支援。

【採択件数：31件(製造業20件 非製造業11件)

(H29：37件、H28：34件、H27：41件)】



プラズマ切断機を導入し、製造・加工した建設用部材
[シー・アンド・シー(株)(小坂町)]

〔成長分野への事業展開支援〕（支援事業名：デジタルイノベーション戦略

普及啓発事業、IoT等先進技術導入促進事業)

○第4次産業革命の進行による新技術や社会の動向等について普及啓発を図り、県内企業の生産性向上に向けてIoTやAI等の先進技術の導入を促進。

【秋田デジタルイノベーション元年フォーラムの開催：参加者181人】

【IoT技術体験研修会の開催：県内4地区49人参加】

【IoT診断や先進技術の導入に対する支援の実施：9社】



秋田デジタルイノベーション元年
フォーラム（講演会）

4 主な条例関連施策の実施状況（その4）

(4)新たな事業の創出

〔起業の促進〕（支援事業名：あきた起業促進事業）

○県内での起業を促進するため、商工団体等と協力し、起業家意識の醸成から起業初期までの各段階をカバーした、切れ目のない支援を実施。

【高校生等を対象とした起業体験プログラムの実施：参加者15人】

【初期投資等の支援(起業支援補助金)新規採択：

通常枠8件 Aターン・移住枠5件】



起業体験プログラムにおける
模擬店出店の様子

〔新エネルギー関連産業の振興〕

（支援事業名：新エネルギー産業創出・育成事業）

○県内における新エネルギー関連産業の拡大のため、県内企業の新エネルギー分野への参入や人材育成等を支援。

【風力発電等メンテナンス技術者養成補助金：採択件数 3社

（H29：2社、H28：1社、H27：2社）】

【県内事業者の風力発電導入推進のための風況観測に要する支援

：採択件数 2社】



風の松原風力発電所(能代市)

4 主な条例関連施策の実施状況（その5）

(5)地域の特性に応じた事業活動の促進

[商業・サービス業の活性化]

（支援事業名：商業活性化・まちづくり支援事業）

- 空き店舗を活用した新事業の創出を促進し、市街地における商業・サービス業の振興を図るため、市町村と連携して、商店街の若手人材の育成や起業家とのマッチング等を支援。

【男鹿市、美郷町の商店街をモデル地区としてワークショップを開催】

【商店街活性化セミナーの実施：33名参加】



男鹿市でのワークショップの様様

[地域資源等を活用した地域産業の振興]

（支援事業名：伝統的工芸品等振興事業）

- 県内伝統的工芸品等産地の活性化を図るため、「第3期あきた伝統的工芸品等産業振興プラン」を踏まえ、地域の実情に応じた振興施策の実施や、販路の拡大に向けた支援等を行う。

【採択件数：14件（H29：15件、H28：14件、H27：11件）】



樺細工に新技術とデザイン性を取り入れた
新ブランド「KAVERS」
[(有)富岡商店(仙北市)]
(※写真はブローチ)

4 主な条例関連施策の実施状況（その6）

(6) 人材の育成及び確保

〔学生等と企業とのマッチング〕（支援事業名：合同就職説明会等開催事業、Aターン就職促進事業）

○学生・Aターン希望者と企業とのマッチング機会を提供する就職面接会等を開催。

【新規大卒者等を対象とした就職面接会等の開催】

- ・合同就職説明会（4月：秋田、3月：東京・仙台・秋田）：参加人数延べ771人
- ・合同就職面接会（6月、8月）：参加人数延べ265人（秋田）

【Aターンフェア（7～2月 計6回）：参加企業延べ309社、参加人数延べ1,008人（東京、秋田、仙台）】

【Aターン就職者数：1,134人（H29：1,128人、H28：952人）】

〔企業の魅力発信〕（支援事業名：いま若者に伝えたい企業の魅力発信事業）

○首都圏等の若者へ向けてSNS等により県内企業の魅力を発信することで、企業の認知度向上および人材確保の取組を支援。 **【取材企業数：26社】**

〔女性活躍の推進〕（支援事業名：女性が働きやすい職場環境整備事業）

○企業の魅力向上を図り、県内企業への定着を促進するため、女性が働きやすい環境の整備を行う企業の取組を支援。 **【採択件数：11件】**

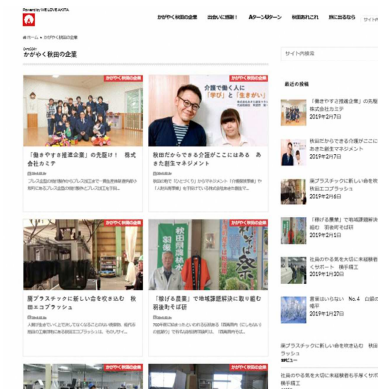
〔働き方改革の推進〕（支援事業名：働き方改革推進事業）

○働き方改革の普及啓発や専門家による集中支援、求職者に対する就職支援やセミナー等を開催。

【普及啓発等に係る個別企業訪問件数：4,682件】

【集中支援講座（9～11月開催）：参加企業延べ13社】

【ジョブカフェ利用者数：延べ33,013人（うち就職者数3,065人）】



県内企業の魅力を発信するサイト
(<http://we-love-akita.com/magazine/>)



働き方改革に取り組む企業
〔東光コンピュータ・サービス(株)(大館市)〕

4 支援事業を活用した企業の取組事例（その1）

(1) 株式会社くまがい卵油研究所（北秋田市） 製造業

【活用事業：専門家派遣事業】

- 活用のきっかけ** → 自社製品「平飼い比内地鶏卵のマヨネーズ」の平成30年度むらおこし特産品コンテスト「中小企業庁長官賞」受賞を契機に、大型商談会を通じて販路を拡大したい。
- ポイント** → 大型商談会への出展にあたり、県商工連と北秋田市商工会の経営指導員の提案により、専門家派遣を活用。
- 取組の成果** → バイヤー受けを意識し過ぎていたことに気づき、魅力あるブース作りにあらためて取り組んだ結果、多くのバイヤーとの商談・販路拡大のチャンスにつながった。
- 今後の展開** → 商談会での取引案件を成立させるとともに、ユーザーのニーズを意識して安心安全な商品づくりに努めていく。



「平飼い比内地鶏卵のマヨネーズ」



商談会出展の様子

(2) ハミングカード協同組合（鹿角市） 小売業、サービス業

【活用事業：専門家派遣事業】

- 活用のきっかけ** → 顧客・購買動向に関するデータを販売促進に生かそうと、県中小企業団体中央会の提案により専門家派遣を活用。
- ポイント** → データに基づく顧客属性に応じた販売促進策の実践に向けて、顧客・購買動向に関するデータの分析手法や、分析結果に基づく具体的な販売促進策を検討。
- 取組の成果** → これまで経験と勘に頼っていた加盟店が、自発的にデータを分析し販売促進に活かそうとする意識へと変化し、自店の販売促進に向けて具体策を実践。
- 今後の展開** → 組合のポイントカードシステムを販売促進の重要ツールと位置づけ、より多くの加盟店での有効活用を進めていく。



研修会の様子



ICチップ入りポイントカード「ハミングカード」

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その2）

(3) マルサンカバン店（湯沢市） かばん製造小売業

【活用事業：小規模事業者元気づくり事業】

- 活用のきっかけ → イベント用テントレンタル部門で、運搬・設営・撤去が簡易なクイックテントを導入し、利益向上と販路拡大を図りたい。
- ポイント → 中央会担当者からの提案により、利益率向上を達成するための貸出数目標を設定するとともに、想定するターゲット向けに利用促進のためのパンフレットを作成。
- 取組の成果 → 運搬や設営等に掛かるコストや労務時間が削減されたほか、パンフレットにより潜在的なニーズの掘り起こしが可能に。
- 今後の展開 → パンフレットだけでなく、自社HPやSNSなども活用して積極的に宣伝活動を行い、顧客数の増加を図っていく。



導入したクイックテント



作成したパンフレットをスポーツ施設等に設置

(4) 有限会社佐々木商事（井川町） ガソリンスタンド

【活用事業：がんばる中小企業応援事業（非製造業）】

- 活用のきっかけ → 既存の燃料販売事業に加え、地元食材を用いた加工商品を移動販売し、販路開拓につなげ新たな事業の柱に育てたい。
- ポイント → 幅広い調理が可能な「キッチンカー」を導入。取扱商品も試食会を開催するなどニーズに基づいた商品開発を行った。
- 取組の成果 → 日本国花苑の「さくらまつり」をはじめ、県内各地のイベントに出店。地元の特産品を活かした商品も開発し、販路拡大につながるとともに地元のアピールにも貢献できた。
- 今後の展開 → 魅力ある商品の開発に引き続き努めるとともに、ネット販売も検討していく。



完成した「キッチンカー」

5 支援事業を活用した企業の取組事例（その3）

(5)パティスリーハラタ（潟上市）洋菓子店

【活用事業：あきた起業促進事業】

- 活用のきっかけ → 県外で修行後、地元に戻り自分の店を持つため、経営に関する知識を習得するとともに資金を調達したい。
- ポイント → 秋田商工会議所主催「あきた起業塾」に参加し経営ノウハウを習得後、同所に県起業支援補助金の申請支援を依頼。
- 取組の成果 → 事業計画書の内容が評価され、補助金に採択されたほか、習得したノウハウを活かし、オープン後は地元で評判に。
- 今後の展開 → 地元産の食材にこだわり、商品の良さに加え地域の魅力をPRしていくとともに、パティシエを目指す若者の受け皿になりたい。



店内の様子

(6)平鹿、雄勝、秋田県仙北、北秋田、能代山本建設業協会

【活用事業：建設産業女性活躍ネットワーク事業】

- 活用のきっかけ → 女性から敬遠されるイメージを払拭し、「女性が活躍する建設産業」への転換を目指したい。
- ポイント → 平鹿地域に続き、県内4地域で女性ネットワーク組織が設立され、意見交換会やキャリアアップ研修会を開催。
- 取組の成果 → 「建設女子会」では、集まった女子高校生に向け現場で活躍する女性が建設産業の魅力を伝えることができた。
- 今後の展開 → 県の「あきた建設女性ネットワーク」とも連携し、女性活躍に関する情報発信やキャリアアップ等に取り組んでいく。



「建設女子会」(平鹿建設業協会)



あきた建設女性ネットワーク「クローバー」
公式応援キャラクター